

純資産変動計算書

自 令和 3年4月 1日
至 令和 4年3月31日

(単位：円)

科目	合計	固定資産等 形成分	
		固定資産等 形成分	余剰分（不足分）
前年度末純資産残高	1,329,511,472	4,500,804,626	△ 3,171,293,154
純行政コスト（△）	△ 2,558,956,338		△ 2,558,956,338
財源	3,146,474,208		3,146,474,208
収等	3,133,694,208		3,133,694,208
国県等補助金	12,780,000		12,780,000
本年度差額	587,517,870		587,517,870
固定資産等の変動（内部変動）		163,477,868	△ 163,477,868
有形固定資産等の増加		442,450,800	△ 442,450,800
有形固定資産等の減少		△ 210,174,590	210,174,590
貸付金・基金等の増加		333,011,658	△ 333,011,658
貸付金・基金等の減少		△ 401,810,000	401,810,000
資産評価差額			
無償所管換等	△ 1	△ 1	
その他			
本年度純資産変動額	587,517,869	163,477,867	424,040,002
本年度末純資産残高	1,917,029,341	4,664,282,493	△ 2,747,253,152

○純資産変動計算書とは

将来の住民へ持ち越す財産がどのような姿で将来の住民に引き継がれるかを明らかにするもの

○「固定資産等形成分」

将来の住民に持ち越す財産のうち固定資産の形で持ち越す部分（固定資産＋基金）

○「余剰分（不足分）」

将来の住民に持ち越す財産のうちお金の形で持ち越す部分（現金預金－負債）